飛島村総合教育会議

議事録

平成27年度第2回平成27年11月30日開催

飛島村教育委員会

平成27年度第2回飛島村総合教育会議 議事録 (要旨)

《招集年月日》 平成27年11月30日(月)

《招集の場所》 飛島村中央公民館 3階 第2会議室

《 開 会 》 午後 4時 7分

《閉会》 午後 4時48分

《構成員》 村長 久野時男

教育部長兼教育課長

委員長 川口 賢司

委員長職務代理者 中山 恵美賀

 委員
 加藤 千佳

 教育長
 田宮 知行

《欠席者》 なし

《出席した職員》

総務部次長兼総務課長 久 早 川 喜 教育部次長 斉 山田 生涯教育課長 鬼頭 邦彦 教育課主幹 小 野 鉱 司 生涯教育課主幹 平 野 一弥

佐藤

或

夫

 総務課課長補佐
 早川 宗徳

 教育課係長
 鷲尾成二

《傍聴者》 なし

《会議内容及び経過》

別紙のとおり

別紙

《会議内容及び経過》

開会

- 1 村長あいさつ
 - ・早速ですが総合教育会議を始めさせていただきます。

2 協議事項

(1) 飛島村教育大綱(案) について

教育部長兼教育課長から飛島村教育大綱の策定について第4次飛島村総合計画基本計画の教育施策を大綱として位置付けることを説明し、策定手順として施策ごとの目標と取組み内容の説明、総合計画施策検証シートにより現状の実績と課題の報告と今後の取組みについて説明をした。

< 久野村長>

二つについて気が付いたのでお聞きします。村民憲章についてです。我々の目指すべきすべての事が村民憲章の中にあると思います。その内容が大綱の中にありますか。もう一つが交流についてですがどこが担うのかということです。生涯教育だったと思いますが、企画課から手を離れる時期が来ると思います。意見を伺いたいと思います。

<教育部長兼教育課長>

村民憲章についてですが、今回の計画には記載がありませんが、基本構想の中の行動指針に「私たちを育む村をみんなで育てる」と、そして説明の中で「郷土に誇りを持ち」とありますが、村民憲章に基づいてとはなく、言葉を引用していないので検討する必要があると思います。二つ目の交流事業ですが、豊根村と南種子町との交流を取組むことになると思いますが、生涯教育課長と相談してとなりますが6青少年健全育成の推進の今後の取組みに挙げさせてもらっております。学校との連携も必要になりその主体は教育委員会では、生涯教育課が主体となり子どもたちとの交流プログラムを考えていくことになると思います。実際は大人も含めての交流も考えていくことになると思います。

< 久野村長>

総務はどう思いますか。

<総務部次長兼総務課長>

企画課を通じてとなると思いますが、村としてどうしていくかと進めております。 総務課としては、防災でのつながりを検討していくことになります。村民憲章は、 職員に対しての奨励、区長会を通じて奨励していくことになると思います。

<久野村長>

内容を今日、決めないといけませんか。

<教育部長兼教育課長>

教育指針の中の説明のところに書き込めるようにして、大綱の中に位置づけしたい と思います。

<中山教育委員>

村民憲章はとても良いことだと思います。

<その他質疑、意見なし>

< 久野村長>

飛島村教育大綱(案)についてご確認していただきご意見等ありましたら事務局へ 連絡いただきたい。

(2) その他

<教育部長兼教育課長>

スケジュールとして3回目で大綱をまとめるとしております。2月の下旬に3回目の会議を開催予定です。大綱(案)を再度調整してお示しをさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

閉 会